

児童福祉学専攻における病棟保育見学実習の教育効果について

Educational Effects on Nursing Practice in the Pediatric Wards

共栄学園短期大学 高橋 君江

Kimie TAKAHASHI

共栄学園短期大学 石田 治雄

Haruo ISIDA

山梨県立大学 山田 千明

Chiaki YAMADA

会津大学短期学部 林 恵津子

Etsuko HAYASHI

要約

本学ではここ数年間、保育士養成校において病棟保育学習の重要性を考慮して、病棟保育見学実習を授業やボランティアに取り入れてきた。学生のボランティア活動の報告からの病棟保育の教育効果については前年度報告した。今回は見学実習後のアンケート結果が得られたので、病棟保育見学実習の意義と今後の養成校としての課題を探ることを目的とした。

1日あるいは2日の見学実習でも多くの教育効果があった。すなわち、保育士の業務の幅を広げることができたこと、病気についての知識、支援の仕方、あり方についての学びが深まったこと、他職種との連携の大切さ、学習への動機づけが高まり、積極的に取り組む姿勢の醸成がなされ、保育士の専門性を高めるきっかけとなり、充実した学生生活が期待できるという実感が持てたようである。また病院の現場で保育士に求められることと学生が病棟保育士に必要なと思うことの違いなどが明らかにされた。これらを踏まえ、保育士の養成校として今後の教育の若干の検討をした。

キーワード：病棟保育、病棟保育見学実習、病児の QOL、保育士の専門性

目次

- I はじめに
- II 本学での病棟保育の見学実習の実施状況
- III 実習後のアンケート調査
 - 1) 方法
 - (1) 対象者
 - (2) 手続き
 - 2) 結果と考察
 - (1) 都立清瀬小児病院見学実習後アンケート結果
 - ①病棟保育等の認知度
 - ②見学実習効果
 - ③見学実習前教育
 - ④卒業までに学んでおくべきこと
 - ⑤病棟保育士と保育所保育士の業務内容
 - ⑥見学実習の満足度
 - ⑦養成校としての今後の教育
 - (2) 国立病院機構東埼玉病院見学実習後のアンケート結果
 - ①病棟保育等の認知度
 - ②病棟保育の業務内容
 - ③病棟保育士の心構え
 - ④見学実習教育効果
 - ⑤見学実習前教育
 - ⑥卒業までに学んでおくべきこと
 - ⑦病棟保育士と保育所保育士の業務内容
 - ⑧見学実習の満足度
 - ⑨養成校としての今後の教育

IV おわりに

I はじめに

共栄学園短期大学児童福祉学では、平成 17 年度より大学教育高度化推進特別経費の補助を受けて「質の高い保育者を養成するための保育表現・技能の習得とその研究」の中の一部として病棟保育の見学実習を 1 年生の夏休みに、また、後期開講科目である「小児保健実習」の授業の一環として、1 日ないし 2 日間（平成 22 年度）の見学実習を行って

いる。見学実習にあたっては、「小児保健」、「小児保健実習」、「保育内容健康」、「障害児保育」の担当者から実習の心構え・病院・病気についての説明がなされる。年度によっては、実習前に病棟保育士の方を特別講師としてお迎えし、病棟保育士の役割や病棟保育の実際についての講演をお願いしている。講演後には感想等のレポート課題を提出させている。見学実習の事前の学習の効果は、見学実習時での子どもとの関わり方、保育士の仕事を理解しようという態度にも表れ、教育効果が上がっていることが感想文からも伺えた(林他 2006)。

病棟保育の実習見学の背景には、平成 12 年(2000 年)11 月「健やか親子 21 による小児の入院環境と在宅医療(厚生省、2000)」の中で、入院患児の発達保障と QOL をあげるため病棟保育士の導入が必要であると指摘され、平成 14 年(2002 年)4 月には診療報酬の改訂が行われ、保育士の配置に診療報酬が認められ、1 日 80 点が加算され、病棟保育士を置く病院が増えた。また、平成 18 年度(2006)10 月に施行された障害者自立支援法により、病院では、保育士や社会福祉士の有資格者は勤務してきたが、療護介護員などの福祉職員の採用数が増えたため、従来の医療職者が担ってきた業務のうち、生活支援の部分は、保育士や介護福祉士、ヘルパーなどの資格者が担当できることになったことと、臨床経験の豊富な元病院長の先生が本学の専任の教員となり。入院患児の QOL を上げるには、保育士が必要であると指摘されたことを受けて、本学では、保育士養成教育の中で、病棟保育士の業務の内容を知ることが目的に、病棟保育士が配置されている病院に見学実習をさせていただくことになった。これまでに、実習効果について報告(林他、2006、林他、2007、山田他、2009)をしてきたが、今回は見学実習が数年経過したことと実習後のアンケート結果が得られたので、さらに教育効果を考察し、今後の養成教育の内容を吟味した。

II 本学での病棟保育の見学実習の実施状況

本専攻が平成 17 年度から行っている見学実習の参加状況を表 1 にまとめた。その年度により、見学実習の事前学習、事後レポート課題、実習後のアンケートと、内容が少しずつ変わっているが、見学実習報告レポートは毎回提出させている。実習後のアンケートは平成 21、22 年度入学生のみである。その中で今回は 21 年度に行われた見学実習後のアンケート結果から、見学実習の効果と今後の養成校としての教育内容について若干検討したものを報告する

表1 本学における病棟保育見学実習状況

年 度	病院名	人 数
平成17年度	都立清瀬小児病院	18名
平成18年度	都立清瀬小児科病院	28名
	国立病院機構東埼玉病院	58名
	さいたま市立病院	17名
平成19年度	都立清瀬小児病院	28名
	国立病院機構東埼玉病院	50名
	さいたま市立病院	※20数名
平成20年度	都立清瀬小児病院	29名
	国立病院機構東埼玉病院	49名
	さいたま市立病院	28名
平成21年度	都立清瀬小児病院	20名
	国立病院機構東埼玉病院	45名
	さいたま市立病院	25名
平成22年度	都立小児総合医療センター	12名
	国立病院機構東埼玉病院	28名
	さいたま市立病院	40名

※ボランティアサークルに一任したため、正確な人数が把握できなかった

III 実習後のアンケート調査

1) 方法

病棟保育の見学実習した学生に対して資料1、2のアンケートを実施し、養成校ではどのような教育が今後必要かについての資料とする。

(1) 被験者：①本学学生1年生 都立清瀬小児病院実習見学者 20名

②本学学生1年生 国立独立法人東埼玉病院実習見学者 45名

(2) 見学実習実施日：①都立清瀬小児病院 8月

見学実習実施日：②国立独立法人東埼玉病院 12月

(3) アンケートは資料1、2に示した。資料1は都立清瀬小児病院見学実習生に対して、また、資料2は東埼玉病院見学実習生に行われたものである。今回、質問内容や見学時期が違っているため、別々に集計をした。

2) 結果と考察

(1) 平成21年度の都立清瀬小児病院の見学実習後のアンケート結果

平成21年度の都立清瀬小児病院の見学実習後にアンケートを実施した。見学実習者は20名だったが、回答者は19名であった。

① 病棟保育等の認知度

短大に入る前に病棟保育について知っていた者は4名(21.9%)、知らなかった者は15名(78.9%)であった。知っていたものは、本学の入試説明会等で知ったという者がほと

んどであった。入試パンフレッドに、専攻の特徴として、病棟保育見学実習を謳っており、説明会では、前年度の実習の様子を簡単に説明している。

② 見学実習の教育効果

1日の病棟保育の見学実習の体験ではあるが、関心が高まったかと質問したところ、「高まった」と回答した者は17名で(88.5%)であり、一回の見学でも病棟保育に関心が出ており、意識の変化は大きい。この見学実習は入学して5か月目であり、保育士の学習も緒についたばかりで、保育所等の正規の実習にはっていない時点である。そのためにも、病状や年齢にあった遊び、特にベッドサイドでの遊びに特化して、事前に学習の機会があると学効果は高まるであろう。

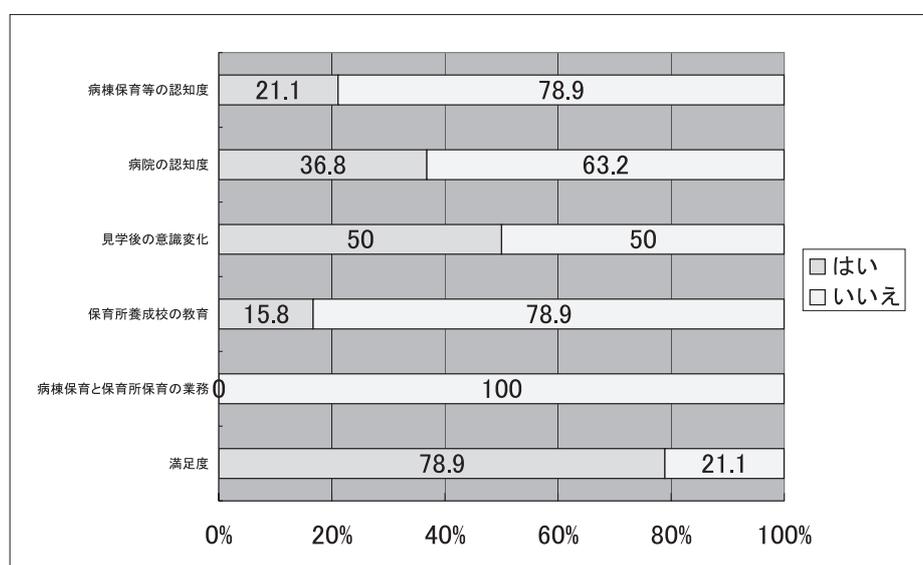


図1 都立清瀬小児病院の見学実習アンケート結果
(病棟保育等の認知度について)

③ 見学実習前の教育

見学実習までに学んでおけばよかったと思ったことは、図1に示されている。遊びの方法と展開の領域の中では、「手遊び」、「絵本の読み聞かせ」、「お絵かき」、「歌」の順に準備しておけばよかったと考えている。生活支援については、「排泄支援」、「入浴支援」、「食事支援」、「着替えのさせ方」の順に準備しておきたかったということであったし「医療的知識」、「福祉知識」については同レベルで必要であると考えていた。1年生に入学して5ヶ月後の見学実習であるので、専門的知識を身につけるまで至っていないこと、遊び等の表現系や基礎技能に関する授業は1年後期に開講される科目が多いので、この結果は致し方ないとも考えられるが、集中的に事前の準備をすることも必要であろう。

④ 卒業までに学んでおくべき事項

卒業までに学んでおくべきことを、必要頻度別にみると、「手遊び」、「絵本の読み聞か

せ)、「お絵かき」、「イベント企画」、「工作」、「歌」であり、ベッドサイドでの保育技術の習得が不可欠である。これらの技術は、「保育内容表現」、「保育内容言葉」、「音楽Ⅱ」、「工作Ⅱ」のなかで習得できるが、特に体を拘束されている状態での子どもの遊びを学ぶべきである。またイベント企画などは他の職種者との連携をとる必要がある。連携のとり方などは、平素からのボランティア、部活、学園祭の経験も有意に働くのではないかと。

生活支援としては、「排泄支援」、「入浴支援」が必要度の高いものである。これらの事項は1年次の後期開講の「小児保健実習」で行われているが、病児の扱い方を教育内容に含めるということ、食事支援は2年次開講の「小児栄養」の中で、ロールプレイなどを通して、支援の立場をとる体験をすることを組み込むという工夫で済むのではないかと。また医療・福祉の知識の習得については、科目は用意されているが、法制度がめまぐるしく改訂されるので、法改定の趣旨や最新の情報を体系的に教授できることが望まれる。

⑤病棟保育士と保育所保育士の業務内容

病棟保育士は多職種との連携が必要で、一般の保育所保育士と比べて、学ぶことが多い(15名、78.9%)、責任が重そうであると感じていることがわかる。また、病棟保育士の仕事は大変であると思っているものが半数(10名、52.6%)いるが、社会に貢献する重要な仕事であるとも考えている。その割には、現実には病棟保育の認知度が低く、配置人数が少ないとも思っていることがわかる。

また、保育所保育士の業務と病棟保育士の業務は違うと認識した者は71.1%であった。保育所保育も子どもの命を守るという点では同じであるが、健常な子どもと病児との関わり方の違いから、責任の重さについて、病棟保育士の仕事は大変だと思っている傾向が読み取れる。

⑥満足度

毎年満足度を調べていて同様な結果を得ている。たった1日の体験であるが、怖いと回答したものがいる者もいるが、8割の者は「満足をしている」と答えると同時に「驚い

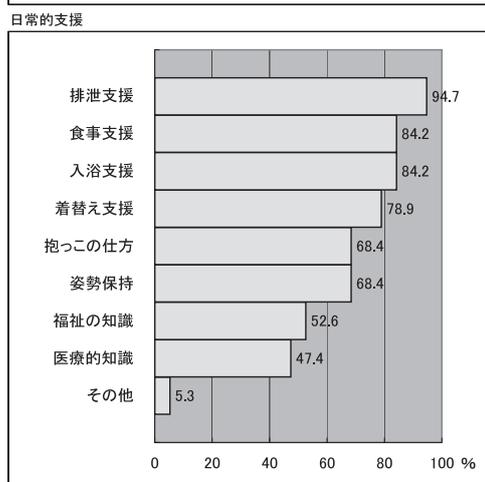
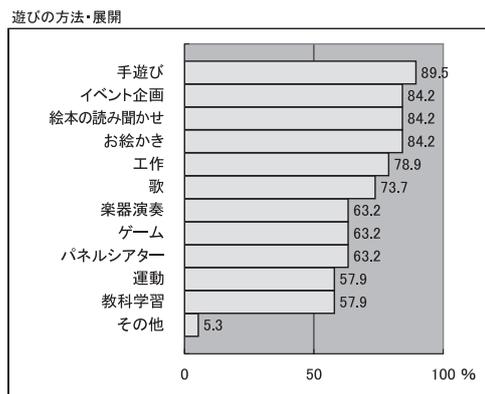


図2 都立清瀬小児病院の見学実習アンケート結果 (卒業までに学んでおくべきこと)

ている」者も多かった。事前の教育の中で、平成 21 年度は、現場で働いている保育士の方の講演の機会がなかったこともあるが、やはり患児を目の前にした時には、驚きと同時にどのように関わってよいかの戸惑いがあることがこのような結果として現れたのであろう。学生の中には、もっと体験をしたいというものが 63% をおり、養成校としてはそのような機会を設ける努力をしたいところである。

⑦養成校としての今後の教育

養成校としての教育に対しては現状のままでよいという者は 3 名で、特殊性を出すべきだと考えており、もっと保育実技、介護技術、遊びを取り入れたほうがよいと考えている。特に介護の技術を必要と考えていることが特徴的であった。排泄の支援は、「小児保健実習」、「乳児保育」等の中で実習はしているので、1 年生後期以降、あるいは 2 年生の科目履修後であれば習得できた内容である。その後 2 年生の後期に再度病棟保育の見学実習を試みることも今後考えられる。

(2) 東埼玉病院見学後のアンケート 2 の結果 (45 名)

東埼玉病院に見学実習をした者は 45 名であり、全員がアンケートに回答した。

①病棟保育等の認知度

短大に入る前に病棟保育について知っていたかを尋ねたところ、病棟保育について知っていた者が 35.6% と比較的高かった。これは、入学生の多くは、本学のキャンパス見学会での説明を受けている結果であるが、そのほかにテレビで知ったということである。高校時代にテレビで知った程度で、保育士を目指す受験生でも、64.4% の者は全く知らなかったわけで、今回病棟保育の存在を知ること、保育士の仕事の幅が広がったこと、命に関わる仕事であるという身の引き締まる思いを実感したのではない。

また東埼玉病院の認知度について尋ねた。東埼玉病院の認知度は、本学に入ってからサークル活動で知ったものが数名いたが、低い (15.6%)。県内の国立病院であるが、埼玉県内在住者は学生の 7 割以上であるにもかかわらず知られていなかった。

さらに配属された病棟の患児の病名の認知度については、今回の見学実習病棟は筋ジストロフィー病棟と重傷心身障害病棟の 2 病棟であったため、入院患児の病名である筋ジストロフィー、病院内の障害児者施設についての認知の程度を調べた。知らなかったと回答した者はそれぞれ 73.2%、88.9% であり、病名とその症状、障害児施設の存在等をはじめて知ったことになる。筋ジストロフィーは国の難病に指定され、徐々に筋力が衰えていき、長期に入院を余儀なくされる病気であり、患児の生活を豊かにするためにも保育士の存在意義が大きい。

病院内の障害児者施設の存在についての認知度を調べたところ、病院内に障害児者施設があるということを知っていた者は 4 名 (8.9%) にすぎなかった。大きな子ども病院に

は、障害児施設を併設しているところがある。保育士資格取得にあたっては、施設実習には一度は行くことになっていて、本学でも病院内の施設実習をさせて頂いた時期もあった。

病院で保育士が働いていることを知っていたかについては、8名（17.8%）の者が知っていた。学生の中には、病棟保育と病院内（事業所内）保育の区別がついていない者もいた。

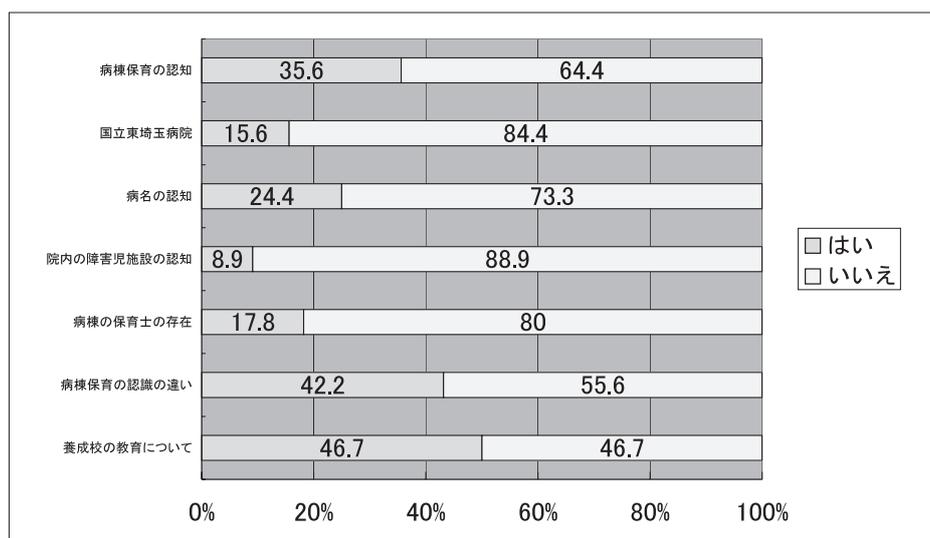


図3 東埼玉病院の見学実習アンケート結果
(病棟保育等の認知度等について)

②病棟保育士の仕事内容

見学実習を通して、病棟保育士の仕事で必要度が高いと思う仕事を5つ挙げさせた。学生たちが思いつくままに挙げた内容を整理して、頻度の高い順から示したものが、図7である。

学生が最も重要であると思っている業務は、「排泄等の介助」、「食事介助」、「相手（患児）の反応を観察する」、「心のケア」、「家族の支援」であり、現場の看護師や保育士が病棟保育士の仕事としてあげる仕事のトップである遊びの提供（林他 2010）は、学生たちにとって低い水準であった。1日の見学実習では、排泄介助、食事介助の場面が多く、事前に排泄介助については人形を使って練習をしているが、実際に介助をするのとは大いに違うのであろう。また食事介助は2年生の授業科目であるので、介助方法も学ぶ機会がなかったので、このような上位を示していたのではないか。

③病棟保育士の心構え

病棟保育士として働く場合の心構えについても5つ挙げさせたところ、「笑顔」で接し、よく「相手の反応を観察する」、「コミュニケーション能力」を高めること、「多角的視点に立つ」、「家族支援」、「心のケア」ができることと続いた。自由記述で回答を求めたので、

表現がバラバラであったが、内容的に近いものについてはまとめて整理した（図4）。

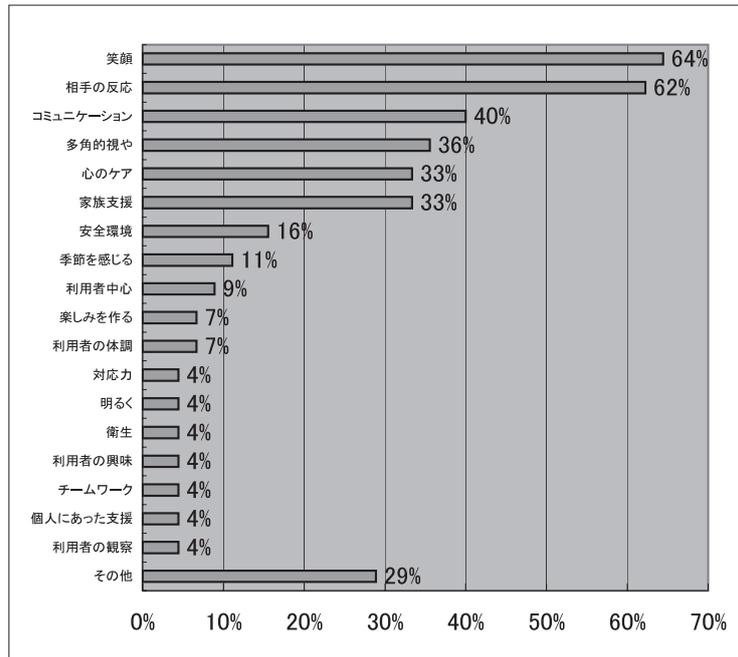


図4 東埼玉病院の見学実習アンケート結果
(病棟保育士の心構え 学生による回答)

④見学実習教育効果

見学によって病棟保育士の考えが変わったかを尋ねたところ、80%の36名の者が、関心が高まったと回答し、もっと深く子どもと関わりたいと思った学生が3名、怖いとすら思った学生2名、思ったこととは違っていたが4名であった。

関心は高まったが、仕事の責任の重さ、力量面での力不足を実感しているようである。

⑤見学実習前教育

見学前までに学んでおくべきであったことについて質問したところ、圧倒的に多かったのは、「重症心身障害について」の知識であり、28人の者が回答していた。続いて「病棟保育そのもの」、「コミュニケーションのとり方」、「支援の仕方」、「1日の流れ」であった。

病棟そのものについては、今回事前に病棟保育士の講演が行われていなかったことが原因であるが、やはり現場の保育士の方からの講演は大変有効であることがわかる。「1日の流れ」については、事前にタイムスケジュールを学ぶ機会があれば、何とか予測がつくが、「コミュニケーションのとり方」や「支援の仕方」については、担当患児の詳しいデータなどが事前にわかれば、心構えが違ってくる。ただ1日の見学実習では詳しい情報が得られないので、学生は最初戸惑うが、ベッドサイドでの対応は現場の保育士さんのご指導もあって、試行錯誤的ではあるが関わっていたようである。

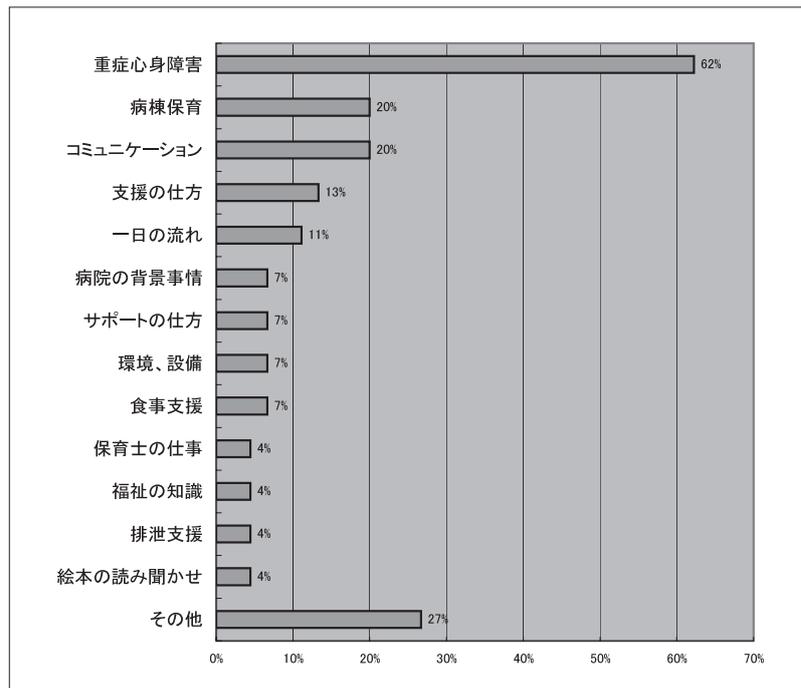
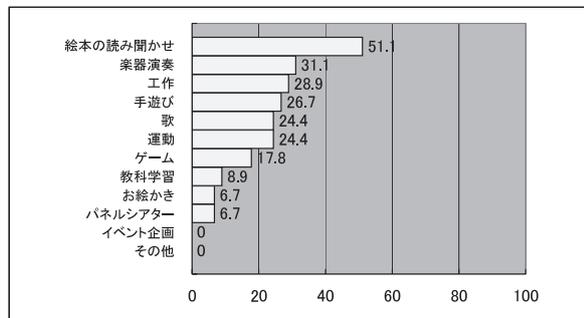


図5 東埼玉病院の見学実習アンケート結果
(実習前までに学んでおくべきこと 学生による回答)

⑥卒業前までに学んでおくべきこと

病棟保育士になるために、卒業までに学んでおくべきことは何かと尋ねたわけだが、頻度の高い順でいうと、遊びの領域についていえば、「絵本の読み聞かせ」、「楽器演奏」、「工作」、「手遊び」、「歌」となっている。病棟で楽器演奏はどうかと思われるが、見学時クリスマスが近く、病棟の医師、看護師、保育士の方が各病室を回って演奏しておられたことから楽器演奏も必要だと思ったようである。また、生活支援では、排泄支援、入浴支援、食事支援、着替え支援の順であった。医療の知識が必要と応えた者は68.9%と高く、小児保健実習での学習の重要性が理解されたと思う。1年生の前開講の関連する科目の中で、障害や病気について学んではいるが、障害のある児に関する経験は初めての者が多い。事前に特別に講演を聴くことも教育効果はあがるが、直接病

遊びの方法・展開



日常的支援

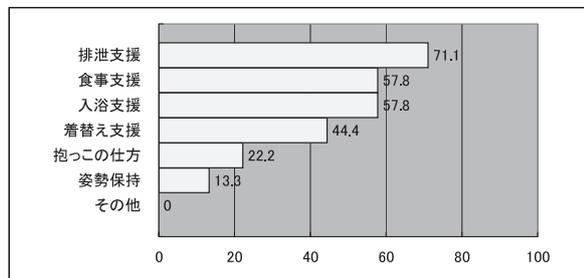


図6 東埼玉病院の見学実習アンケート結果
(卒業までに学んでおくべきこと)

児にふれ、支援をする実体験を重ねることが、最も効果的であることは言うまでもない。

⑦病棟保育士と保育所保育士との業務内容

病棟保育士と保育所と保育士と比べて違いがあるかと質問したところ、「変わりはない」と回答した者は8名(17.8%)で、違うと回答した者は32名(71.1%)であり、どのようなところが違うかについて自由記述で書いてもらったところ、「日常活動の支援が多い」、「個別のかかわりが多い」、「他職種との連携」が必要、「サークル活動」、「いろいろな資格を持った人から構成されている」、「年齢の幅が広い」、会話が成立しない患児がいるため「コミュニケーションの取り方」が難しい、医療知識等が必要で、保育所保育士より力量が必要だと感じている。

しかし、図8に示されているように日本小児総合医療施設協議会の病院の保育士が保育士の業務と考えている結果では、主に保育士の業務、看護師との協働、主に看護師の業務に分けて示されていて、保育士の業務を「遊びの提供」としていると考えられている。病院では、保育士に遊びの専門性が求められているが、学生は病棟保育士の業務はさまざまであると認識している。学生は主に看護師の業務と考えられている排泄介助、食事介助等介助が保育士の業務と考えていることが分かる。

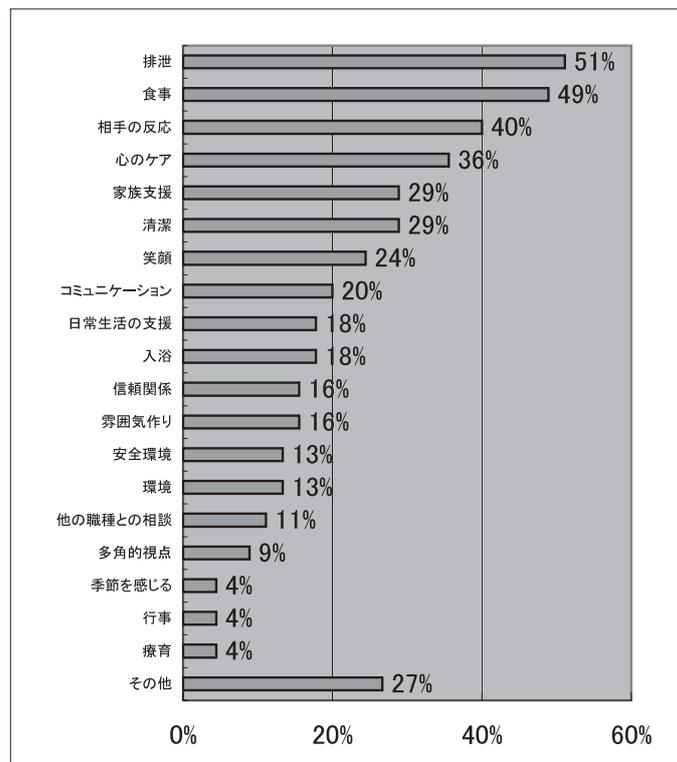


図7 東埼玉病院の見学実習アンケート結果
(病棟保育士の業務内容 学生による回答)

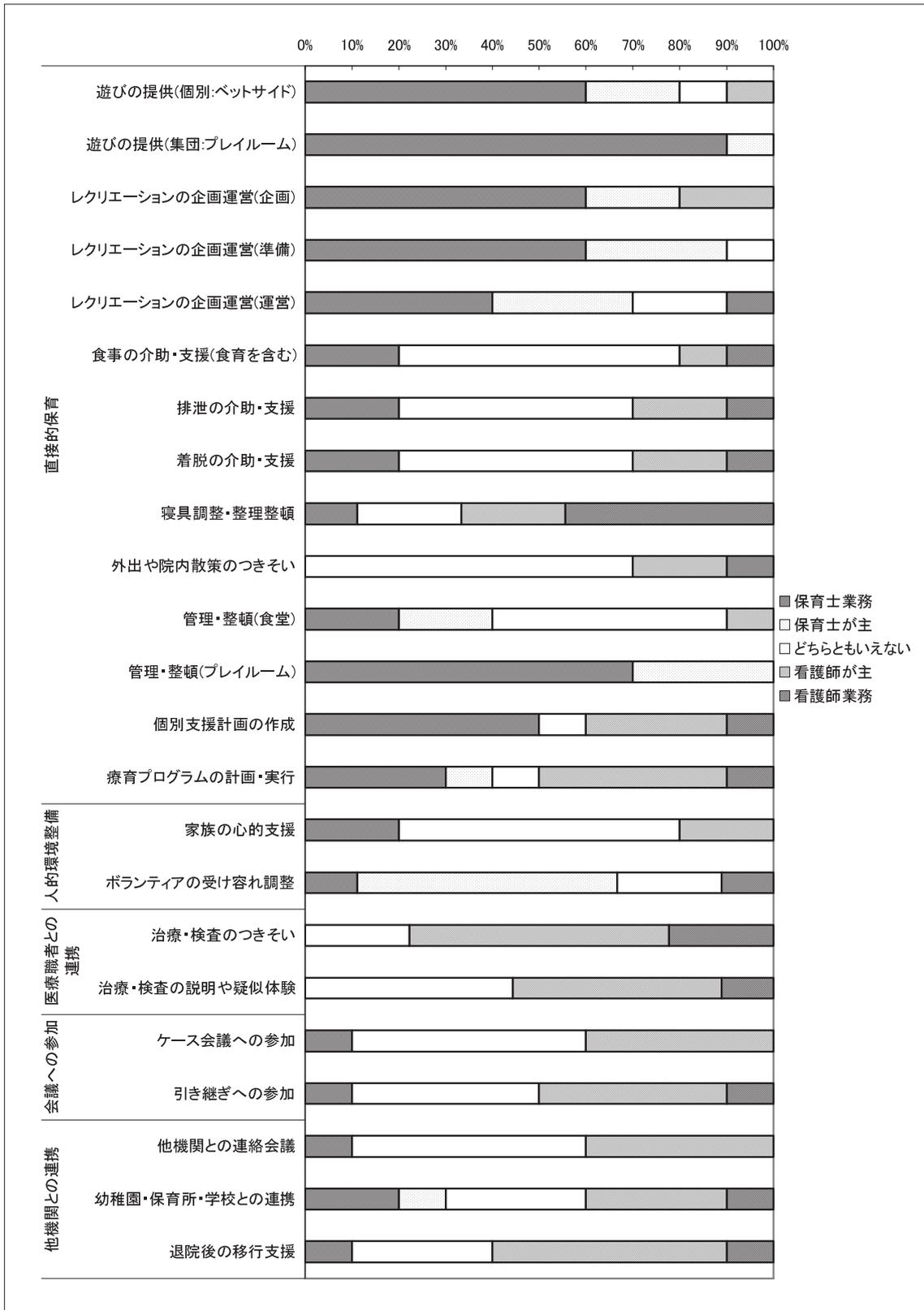


図8 日本小児総合医療施設協議会の病院の病棟保育士による回答 (林他、2010)
(病棟保育士の業務内容 (%) 保育士による回答)

⑧見学実習の満足度

1日の見学実習であったが、満足している19名(42.2%)、もっと経験したいと回答した者17名(37.8%)であり、1日の体験ではあったが、考えることが大きく、深いものを実感したに違いない。今回の体験が今後の保育実習や就職にどのように活かされるかは本人次第であるが、病棟保育士が必要な病院で保育士の採用を拡大してもらうためには、保育士の専門性をさらに高め、機会あるごとに体験を積むことが求められ、即戦力のある保育士を養成する必要がある。それにはどうしたらよいかが今後の課題である。

⑨養成校としての今後の教育

保育士の仕事内容は保育所をはじめとする児童福祉施設だけでなく、病院に入院している子どもたちの保育の重要性を認識し、幅広く活躍する場があることを知らせしめることができた。見学実習を体験して、病棟保育士になるまでには、多くのことを学ばなければならないということが学生たちに浸透した。卒業して病棟保育士として働く場合には、2年間のカリキュラムの学習のみではなく、ボランティア、見学実習等継続的に病棟の子どもたちと関わる経験を積み、即戦力を養うことと病気の知識、支援方法、他職種との連携の際のコミュニケーションのとり方、カンファレンス時の専門職としての患児の発達の様子・変化の掌握等の情報交換ができる力量、そのためにはしっかりした保育観、保育実技も身につけておかなければならないことなどが求められる。果たして2年間での教育で十分なのかとも考える。しかし、病院で実際に病棟保育をしている保育士からは、「病棟保育も障害児保育も保育所保育も基本は同じで、そこで必要な専門的知識や技術は、現場で日々の実践の中で積み重ねていくもののように思われる。病棟保育の就職の場が極めて少ないことを考えると、病棟保育に焦点を当てた教育の必要があるか？(ゼミで病児の研究は必要だと思うが、今あるカリキュラムの中で、子どもを捉えるとき、そこに病児がいたり家族を捉える場合に、病児を持つ親の心理なり背景などを学ぶことは必要だと思う。職業人になった時、それぞれの現場でその専門性を身につけていこうという意欲と仕事や人間関係などのさまざまなプレッシャーやストレスに負けない体力やストレス解消法、自己コントロールの仕方なども社会に出る前に身につけていると良いと思う」(A 小児病院病棟保育士の言)、「医療面の養成にこだわらず、保育を極めた学生を養成して欲しい。医療面はスペシャリストがたくさんいるので、保育士は保育のスペシャリストとして強みをいかせたらよいと思う」(B 子ども病院病棟保育士の言)と養成校への要望がアンケートに書かれていた。2年間でも学生が意識的に、病児との遊びや支援方法を視野に入れて取り組み、養成校側も意識して同一科目内に内容を一部病児に特化するなど工夫することにより現場の要求に応えられるのではないかと思われる。さらに保育士の専門性を高めるためには、継続的にボランティアをすることなどが求められる。となると2年間では時間的に窮屈になると思われる。

IV おわりに

病棟保育の見学実習の教育効果について、実習後のアンケートをもとに検討し、今後の保育士養成の取り組みについて考察をした。

保育所等の仕事内容については、多くの学生は自分の体験から理解ができるが、病棟保育の体験は学生にはなく、その存在すら知らないのが現状であった。その意味で、ここ数年間の見学実習は、学生の視野を広げたこと、貴重な体験をしたことにより病児の支援のあり方、さらに多くの学習への動機づけが高まった等大きな効果はあった。この機会を今後の学び、将来の仕事に対してどのような影響を与えるのかは、さらなる追跡調査をしなければならぬと思うが、少なくとも、本学ではここ2～3年病棟保育士としては就職していない。これは求人がないこともあるが、病院側の認識がまだ低い結果かも知れない。しかし、健やか親子21検討会議において(2000)、2010年までに、院内学級、遊戯室を持つ小児病院の割合を100%にするということが明記されていることなどから、その達成を目指すなら、保育士の配置も増加していくものと期待される。

謝辞

この数年間、本学学生のための見学実習を快く受け入れてくださった都立清瀬小児病院(現在都立総合医療センター)、国立病院機構東埼玉病院、さいたま市立病院には深く感謝申し上げます。また、入院患児と家族の皆様には、至らない学生を暖かく見守ってくださったことに感謝申し上げます。

なお本研究は第40回(平成21年度)三菱財団社会福祉助成研究「小児医療における医師および医療関連職種と保育士の連携のあり方に関する研究」(研究代表者:石田治雄)の一部のデータを使用している。

引用・参考文献

- 1 病棟保育実習後の学生の意識変化—質問紙調査による検討—林恵津子、石田治雄、高橋君江 共栄児童福祉研究 第13号 2006
- 2 健やか親子21検討会健やか親子21検討会報告書—母子保健の2010年までの国民運動計画— 厚生省 2001
- 3 児童福祉学専攻における病棟保育の実践教育—国立病院機構「東埼玉病院」重症心神障害児病棟見学を通して— 林恵津子、石田治雄、高橋君江 共栄児童福祉研究 第15号、2008
- 4 病棟保育における保育士職の専門性 山田千明、林恵津子、高橋君江、石田治雄、共栄学園短期大学紀要 第25号 2009
- 5 病棟保育における保育士の専門性—全国の小児病院への質問し調査による検討— 山田千明、豊田早苗、林恵津子、高橋君江、第14回日本医療保育学会大会発表 2010
- 6 旧厚生省のウェブサイト[健やか親子21検討会報告書]
<http://www1.mhlw.go.jp/topics/sukoyaka/tp1117-1-a-18.html>

日常的支援

排泄支援

入浴支援

着替え支援

食餌支援

姿勢保持

抱っこの仕方

その他（ ）

医療的知識

福祉の知識

4 今日の経験から今までに学んだことと実際の現場とで食い違いがありましたか

1 はい

どのようなことであったか：

2 いいえ

5 保育士の仕事で医師、看護師など多くの職種との関わり合いを経験しました

保育士（幼稚園教諭）単独職場と較べて

1 かわらない

2 学ぶことが多くあり興味がある

3 複雑そうで気が疲れそう

4 責任が重そう

5 その他：

病棟の保育士について

1 大変そう

2 人数が少ない

3 認知度が低い

4 社会に貢献する重要な仕事

5 自分で勉強してゆく必要がある

6 子供と親との関わりが高度に必要

7 その他：

6 今日1日はどうでしたか

1 満足している

- 2 驚いている
- 3 怖かった
- 4 もっと経験したい
- 5 その他：

7 保育士養成校の教育について

共栄短大では

- 1 現状でよい
- 2 学校の特長を出すべき：

病棟保育は他の保育業務と比べて

- 1 変わりはない
- 2 変わりがある 違うと思うところはどんなことですか

資料 2

2009 年 12 月 東埼玉病院・ アンケート

学籍番号： 氏名：

1-① 共栄短大にはいる前に病棟保育（医療保育）を知っていましたか

- 1 はい
知ったのは何時：
知ったのは何処で：
- 2 いいえ

1-② 国立東埼玉病院はどのような病院か知っていましたか

- 1 はい
知ったのは何時：
知ったのは何処で：
- 2 いいえ

1-③ 共栄短大に入る前に筋ジス・重症心身障害児病棟を知っていましたか

- 1 はい
知ったのは何時：
知ったのは何処で：
- 2 いいえ

1-④ 病院内の障害者施設とはどのようなところか知っていましたか

- 1 はい
知ったのは何時：
知ったのは何処で：
- 2 いいえ

1-⑤ 国立東埼玉病院の病棟で保育士が働いているのを知っていましたか

- 1 はい
知ったのは何時：
知ったのは何処で：
- 3 いいえ

2 国立東埼玉病院の病棟保育士の仕事で必要度の高い仕事を5つ挙げて下さい

- 1：
- 2：
- 3：
- 4：
- 5：

3 国立東埼玉病院の病棟保育士の必要な心構えを5つ挙げて下さい

- 1：
- 2：
- 3：
- 4：
- 5：

4 今日の経験で病棟保育（医療保育）の考えは変わりましたか

- 1 関心が高まった
- 2 興味を失った
- 3 もっと深くかかわりたいと思った
- 4 怖いと思った
- 5 考えていたことと全く違っていた
- 6 予想通りだった
- 7 その他 :

5 今日の経験で短大でもっと学んでおくべきであったことがありますか

最優先のものから順に書いてください

- 1 :
- 2 :
- 3 :
- 4 :
- 5 :

6 今日の経験から短大で卒業までに学んでおく必要度の高いものの前に○を付けてください (4 つまで複数可)

a 遊びの方法・展開

- 1 絵本の読み聞かせ
- 2 手遊び
- 3 歌
- 4 楽器演奏
- 5 パネルシアター
- 6 ゲーム
- 7 お絵かき
- 8 工作
- 9 運動
- 10 教科学習
- 11 イベント企画
- 12 その他 :

b 日常的支援

- 1 排泄支援
- 2 入浴支援
- 3 着替え支援
- 4 食餌支援
- 5 姿勢保持
- 6 抱っこの仕方
- 7 その他 :

c その他

- 1 医療の知識
- 2 福祉の知識

3 その他 :

7 今日の経験から今までに学んだことと実際の現場とで食い違いがありましたか

- 1 はい
どのようなことであったか:
:
:

2 いいえ

8 本日、保育士の仕事で医師、看護師など多くの職種との関わり合いを経験しました

保育士（幼稚園教諭）単独職場と較べて

- 1 かわらない
2 学ぶことが多くあり興味がある
3 人間関係が複雑そうで気が疲れそう
4 責任が重そう
5 仕事内容が細かくて緊張する
6 大勢と相談できるので安心
7 その他 :

9 東埼玉病院を見学し病棟の保育士について

- 1 大変そう
2 人数が少ない
3 認知度が低い
4 社会に貢献する重要な仕事
5 自分で勉強してゆく必要が沢山ある
6 保護者と子供（利用者）との関わりが高度に必要
7 その他 :

10 保育士養成校の教育について

共栄短大の教育は

- 1 現状でよい
2 学校の特長性を出すべき（：の後にその内容）
保育技術 :
:

：
：
介護技術 　：
：
：
：
遊　　び 　：
音　　楽 　：
幼児体育 　：
医療知識 　：
その他 　　：

11 東埼玉病院の病棟保育は他の保育職場と比べて保育業務に

- 1 変わりはない
- 2 変わりがある　　違うなと思うところはどんなことですか
a：
b：
c：
d：

12 今日1日はどうでしたか

- 1 満足している
- 2 驚いている
- 3 怖かった
- 4 もっと経験したい
- 5 疲れた
- 6 もう沢山だと思った
- 7 その他 　　：
　　：

13 東埼玉病院は他の病院（都立清瀬小児病院やさいたま市立病院など）と比べて、保育士の仕事にどのような違いがありましたか 自由記述

14 東埼玉病院の筋ジス病棟と重症心身障害児病棟を比べて、保育士の仕事にどのような違いがありましたか 自由記述

15 病棟保育の仕事を今あなたはどのように感じていますか

- 1 大変な仕事に思う
 - 2 大変な仕事にすこし思う
 - 3 どちらともいえない
 - 4 大変な仕事とあまり思わない
 - 5 大変な仕事と思わない
-
- a 興味を増した
 - b 将来の選択肢としたい
 - c 他の選択肢を選ぶ
 - d 実務経験を踏んでから考えたい
 - e 想定外である